

精神科 臨床研究発表実績（平成 29 年度～令和 2 年度）

令和 2 年度

【書籍】

1. 佐藤晋爾：ニセルゴリン pp338-339、樋口輝彦監修；精神科くすりハンドブック 第 3 版（379 ページ） 総合医学社、東京、2020

【原著】

1. 佐藤晋爾：Goethe にとっての女神 Salus:Christiane Vulpius. 精神経誌 122(1): 25-33, 2020
2. 佐藤晋爾：Jaspers,K の精神療法論「Allgemeine Psychopathologie」初版から第四版までの変遷. 精神経誌 122 (10) : 734-748, 2020
3. 佐藤晋爾：Frankl, VE の実存分析とロゴセラピーは同じものか異なるものか. 精神医学史研究 24(2): 121-144, 2020
4. 佐藤晋爾：精神療法における Einföhlung（共感・感情移入） Jaspers 的精神療法に向けて. 臨床精神病理 41 (1) : 211-222, 2020
5. 佐藤晋爾：C/P 臨床と病跡学の調和. 病跡誌, 第 100 巻 : 41-51、2020
6. 佐藤晋爾：症例教育と臨床教育 Jpn J Gen Hosp Psychiatry. 32 (4) : 379-384, 2020

【その他・総説】

1. 渡部衣美、根本清貴、太刀川弘和、讃岐勝、堀孝文、今井公文、佐藤晋爾、山川百合子、柴田雅弘、新井哲明：精神科多職種連携治療・ケアの未来. 精神科 37 : 87-92、2020
2. 佐藤晋爾：病跡学は実践に使えないのか？ 医学のあゆみ 275 号 : 1308-1310、2020
3. 佐藤晋爾：書評十川幸司著「フロイディアン・ステップ 分析家の誕生」 病跡誌 第 99 巻 : 64-67、2020
4. 佐藤晋爾：精神疾患（特にうつ）の性差 Geriatric Medicine 59 号 : 59-62、2021

【学会発表】

1. 佐藤晋爾：Jaspers, K の了解の彼岸：Element/Daemon/Fragment 第 43 回日本精神病理学会、自治医大、10 月 16 日
2. 佐藤晋爾：Jaspers, K の精神病観：Element から Daemon へ 第 116 回日本精神神経学会、仙台、9 月 30 日
3. 佐藤晋爾：Frankl, VE の精神療法は実存分析なのかロゴセラピーなのか 第 116 回日本精神神経学会、仙台、9 月 30 日
4. 佐藤晋爾：C/P 臨床と病跡学の調和（シンポジスト）、シンポジウム：病跡学の底を掘る 第 67 回日本病跡学会、自治医大、8 月 22 日
5. 佐藤晋爾：精神科面接におけるリズムとタクト ルイ＝ルネ・デ・フォレの「おしゃべり」読解を通じて 第 67 回日本病跡学会、自治医大、8 月 23 日

6. 渡部衣美、佐藤晋爾、根本清貴、太刀川弘和、山川百合子、繁田雅弘、新井哲明：精神科多職種連携治療・ケアを担う人材養成【PsySEPTA】の取り組みー2020 年度受講者の感想からー 第 13 回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会、9 月 29 日

【講演・ほか】

1. 筑波大学医学類の学びを知ろう 筑波大学出前講座 竹園高等学校、11 月 4 日
2. 令和元年度妊娠等相談支援事業事例検討会スーパーヴァイザー

【自主研究・外部資金獲得】

1. ヤスパースの精神療法論の変遷 2018-2020 年 研究責任者
2. 日本版修復的対話オンライン・トーキングサークルに関する基礎研究（研究責任者 梅崎薫）、埼玉県立大学研究助成 奨励研究（C）2020-2021 年、研究協力者

令和元年度

【原著・著書】

1. 佐藤晋爾：人參養榮湯 井上猛、桑原斉、酒井隆、鈴木英二、水上勝義、宮田久嗣、諸川由美代、吉尾隆、渡邊博幸編：こころの治療薬ハンドブック 第 12 版 308-309 頁、2020 年 2 月
2. Emiko Aizawa, Miho Ota, Ikki Ishida, Norie Koga, Kotaro Hattori, Shinji Sato, Takashi Asada and Hiroshi Kunugi: Eicosapentaenoic Acid Intake Associated with Reduced Risk of Posttraumatic Stress Disorder After the Great East Japan Earthquake and Tsunami. In Psychological Trauma, ISBN 978-1-78984-370-5. DOI 10.5772/intechopen.86363
3. 佐藤晋爾：さまよえるスイス人ーオネゲル（第 65 回日本病跡学会シンポジウム）. 日本病跡学会誌 97：19-29、2019
4. Shinji Sato, Yoichi Kawanishi, Masayuki Ide, Noriko Sodeyama, Hitoshi Takei：Mutism in an adult case with autism spectrum disorder improved by aripiprazole. Clinical Neuropsychopharmacology and Therapeutics, 10: 26-28, 2019
5. 佐藤晋爾：Goethe にとっての女神 Salus:Christiane Vulpius. 精神経誌 122(1): 25-33, 2020

【総説】

1. 佐藤晋爾：抗うつ薬による性機能障害. 精神科治療学 34(5): 519-523, 2019
2. 佐藤晋爾：患者から学ぶことを学ぶ. 精神療法 45（3）：436-438、2019 3. 佐藤晋爾：Editorial. 日本病跡学雑誌 97：2-3、2019

【学会発表】

1. 佐藤晋爾. Jaspers,K の精神療法論 初版と第二版の違いに注目して. 第 115 回日本精神神経学会、2019.6（新潟）
2. 佐藤晋爾、斎洋子、矢口尚子、秋山順子、安部加奈子、相羽美幸、沖明典. 産後うつをいつ診断すべきか？退院時、産後 2 週間、産後 1 か月後の 3 点評価. 第 115 回日本精神神経学会、2019.

6 (新 潟)

3. 梅崎薫、横山恵子、丸岡弘、佐藤晋爾：RJ トーキングサークルにおけるストレス緩和効果に関する基礎研究. 第 15 回 RJ 全国交流会、2019.6 (東京)
4. 渡部衣美、根本清貴、太刀川弘和、佐藤晋爾、山川百合子、繁田雅弘、新井哲明：精神科多職種連携治療・ケアを担う人材養成 (PsySEPTA) の取り組み. 第 12 回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会、2019.9 (東京)
5. 佐藤晋爾. Jaspers, K の精神病観: Element から Daemon へ. 第 42 回日本精神病理学会、2019.10 (東京)
6. 佐藤晋爾. Frankl, VE の実存分析とロゴセラピーは同じものなのか. 第 23 回日本精神医学史学会、2019.10 (岡山)
7. 佐藤晋爾. Jaspers, K の精神病観. 第 68 回茨城精神医学集談会、2019.11 (水戸)
8. 佐藤晋爾. 症例報告と臨床教育. 第 32 回日本総合病院精神医学会、2019.11 (シンポジスト) (岡山)

【講演】

1. 佐藤晋爾. うつに関する憂鬱な話. がん患者サロンゆりの会、2019.5 (笠間)
2. 佐藤晋爾. 精神保健. 生活クラブ生活協同組合大宮、2019.6
3. 佐藤晋爾. うつに関する憂鬱な話. がん患者サロンやまびこ、2019.7 (笠間)
4. 佐藤晋爾. あらためて認知症って何? 常磐大学心理臨床センター、第 27 回公開講演会、2019.7 (水戸)
5. 佐藤晋爾. Psychotherapy と薬物療法の微妙な関係. 常磐大学心理臨床センター、第 24 回公開研修会、2019.7 (水戸)
6. 佐藤晋爾. 精神科への疑問にお答えします+当院精神科の活動内容のご紹介. 令和元年度地域医療連携推進懇談会、2019.11 (笠間)
7. 佐藤晋爾. 筑波大学医学類の学びを知ろう筑波大学出前講座. 茨城県立竹園高等学校、2019.11 (つくば) 11 月 6 日
8. 佐藤晋爾. 令和元年度妊娠等相談支援事業事例検討会スーパーヴァイザー. 茨城県看護協会、2019.11 (水戸)

【その他】

1. 佐藤晋爾. がんとうつについて いばらぎのがんサポートブック p25-26、茨城県 令和元年 (2020 年 3 月)

平成 30 年度

【論文】

1. Sato S: Apathy and fatigue in autistic spectrum disorder improved by Japanese herbal medicine: TSUMURA Ninjin'yoeito extract. Psychiatry Clin Neurosci. 72(7):540, 2018.
2. Sato S: Reconsidering the term 'disinhibition' in selective serotonin reuptake inhibitors-induced apathy syndrome. Psychiatry Clin Neurosci. 72(8): 624, 2018.

3. Lebowitz AJ, Sato S, Aiba M. Correlating Post-disaster support network density with reciprocal support relation satisfaction: an elderly cohort within one year of the 2011 Japan disasters. *Population Research and Policy Review*. <https://doi.org/10.1007/s11113-018-9498-9>.
4. 佐藤晋爾：寫末憲子，大部令絵，萱場一則：IPW/IPE における葛藤の要因に関する日本語文献 レビュー，保健医療福祉連携（日本保健医療福祉連携教育学会学会誌），11(1); 14-21, 2018
5. 佐藤晋爾：五苓散で口渇感、慢性的抑うつが改善した高齢患者の1例，精神医学，60(5): 559-562, 2018 佐藤晋爾：読むこと、書くこと、出来事：ジョー・ブスケ 病跡誌，95：21-32、2018
6. 佐藤晋爾：Homo curans としてのスピノザ：精神療法の水準点．病跡誌，96: 37-49, 2018
7. 佐藤晋爾：薬剤性認知障害．調剤と薬局，24(15): 20-24, 2018. 9. 佐藤晋爾：Der lieben Ausdruck! —多様性という一貫性をもつ書物—（書評：小林聡幸「音楽 と病のポリフォニー」），病跡誌，96: 70-71, 2018.

【学会発表】

1. 佐藤晋爾．ゲーテにとっての女神 Salus クリスティアーネ・ヴルピウス．シンポジウム：健康 生の病跡学—サルトグラフィーの試み．第 114 回日本精神神経学会総会シンポジスト、2018.6（神戸）
2. 佐藤晋爾．オネゲル：さまよえるスイス人．シンポジウム：音楽家の病跡学 第 65 回日本病跡 学会シンポジスト、2018.7（東京）
3. 佐藤晋爾．市毛智佳子、鈴木美香、馬込ひろみ、門脇陽子、吉川裕之、堀孝文、新井哲明：茨城 県立中央病院の精神科リエゾン回診における多職種連携について．日本保健医療福祉連携教育 学会 第 11 回学術集会、2018.8（茨城 阿見）
4. 佐藤晋爾．Jaspers 的精神療法の可能性（2）—感情移入・共感に必要なのは「心的体験を思い 描く能力」か？—．第 41 回日本精神病理学会、2018.10（神戸）
5. 小松崎智恵、佐藤晋爾、堀孝文、新井哲明．アルコール・薬物依存症の精神病理—物質選択と社 会における役割—．第 41 回日本精神病理学会、2018.10（神戸）
6. 齋洋子、矢口尚子、秋山順子、佐藤晋爾．当院における産後うつスクリーニング（EPDS）を用 いた「産後 3 点評価」の試み．第 15 回 日本周産期メンタルヘルス学会 学術集会、2018.10（神 戸）
7. 佐藤晋爾．Jaspers, K の精神療法観の変遷：精神病理学第一版から第四版へ．第 32 回日本精神 医学 史研究会、2018.11（福岡）

【講演】

1. 佐藤晋爾．せん妄のケアについて．茨城県立中央病院認知症ケアチーム主催研修会、2018.4（笠 間）
2. 佐藤晋爾．よりよいサポーター養成講座：精神保健 生活クラブ埼玉、2018.6（大宮）
3. 佐藤晋爾．「お母さん、急にぼけちゃったの？—せん妄について—」 茨城県立中央病院がん患者 サロン 友部やまびこ、2018.8（笠間）
4. 佐藤晋爾．「精神科患者への対応の基本」平成 30 年度 県中地域・緩和ケアネットワーク 第 24 回講演会、2018.9（笠間）
5. 佐藤晋爾．「人参養栄湯が疲労感、apathy に奏功した例」診療に KAMPO+ in 水戸、2018.10（水 戸）

6. 佐藤晋爾「人參養栄湯が . apathy に奏功した MCI の 1 例」 ころの漢方セミナー in つくば、2018.11 (つくば)

平成 29 年度

【論文】

1. 佐藤晋爾、田口高也、井出政行、新井哲明：WAIS による下位尺度の乖離から自閉性スペクトラム障害が疑 われた下垂体前葉機能低下の 1 例. 精神医学 56(4)；379-383, 2017
2. 佐藤晋爾：臨床現場で記述することの意味―書くことの差し響き―. 臨床精神病理、38(1)；65-72, 2017

【学会発表】

1. 佐藤晋爾：当事者としてのヤスパース ―臨床と哲学の往復の可能性―. 第 64 回日本病跡学会. 2017.7 (京 都)
2. 佐藤晋爾、相羽美幸：内因、反応の dichotomy は本当に無効なのか？―抑うつ症状のコレスポンデンス分 析の結果―. 第 14 回日本うつ病学会・第 17 回日本認知療法・認知行動療法学会. 2017.7 (東京)
3. 佐藤晋爾：“ヤスパース的精神療法”の可能性. 第 40 回日本精神病理学会. 2017. 10 (仙台)
4. 佐藤晋爾：うつの内因/反応の dichotomy を超えて：主成分分析の結果から. 第 40 回日本精神病理学会. 2017. 10 (仙台)
5. 佐藤晋爾、相羽美幸：うつの内因/反応概念は本当に臨床的に無効か？ 主成分分析による検討. 第 30 回日 本総合病院精神医学会. 2017. 11 (富山)

【報告書】

1. 佐藤晋爾：在宅医療・介護多職種連携研修プログラムの開発. 2016 年度埼玉県立大学研究開発センタ―年報 vol1: 19-20. 2017

【講演】

1. 佐藤晋爾. 東日本大震災の被災者・避難者のころのケアニーズ啓発事業 北茨城市講演会. 北茨城市保健 センター. 2017.12~2018.3 (北茨城市北部地区、磯原、南部地区、大津)
2. 佐藤晋爾. よりそいサポーター養成講座：精神保健. 生活クラブ埼玉. 2018.2(大宮)
3. 佐藤晋爾(コメント). 東日本大震災の被災者・避難者のころのケアニーズ啓発事業 土浦講演会. 2018.2 (土浦)